

people

私たちは地域の喜びと豊かさの創造に貢献します。

◎ 企業理念 Company Philosophy

私たちは地域の喜びと豊かさの創造に貢献します。

び〜ぶるは「人と人」「人と情報」「人と社会」をつなぐサービスの提供を通じて、「安心」「楽しみ」「便利」をお届けし、地域の喜びと豊かさの創造に貢献します。

◎ 地域密着 Local Based

地域を豊かにする情報ライフライン

全国でも草分け的ケーブルテレビ局

株式会社び〜ぶるは、1964年の東京オリンピックの年、難視聴解消を目的に地元有志によって発起され、1966年に全国で初めて生活協同組合組織としてスタートした、全国でも草分け的なケーブルテレビ局です。エリア拡張など事業拡大を続けながら、2001年には多彩なサービスを展開すべく株式会社へと組織を変更。設立当初の想いを受け継ぎ、今も成長の歴史を刻んでいます。

地域のために、地域とともに

1975年から放映しているコミュニティ・チャンネル（び〜ぶる放送）は、地域の貴重な情報源として市民の皆様にご覧いただいています。また、1994年にアナログ多チャンネル放送、2001年にインターネットサービス、2004年にIP電話サービス、2005年にデジタル多チャンネルサービス、2006年に地上デジタル放送の配信開始と、先端の放送通信サービスをいち早く地域にお届けし、経済や暮らしを支える情報ライフラインとして、地域とともに歩んでいます。

ICT社会の生活をサポート

ICT社会の進展とともに、ケーブルを通じた地域サービスもますます多様化しています。地域防災、医療、介護、教育、福祉といったサービスを当社のインフラを有効に活用することで充実させ、安全・安心・快適な生活サポート。唐津市の発展と豊かな地域社会の創造に尽力していきます。

豊かな景勝と伝統文化に育まれた土地 唐津

九州・佐賀県北部に位置し、玄界灘を望む唐津は、特別名勝・虹の松原や佐用姫伝説の鏡山、天山・黒髪山より注ぎ市内を貫く松浦川など、豊かな景勝・自然に囲まれた土地。古くから大陸との交流も盛んで、その歴史と風土の中で唐津焼などの伝統工芸も発達してきました。また毎年11月2～4日に行われる唐津くんちは、こうした唐津の歴史や伝統文化を色濃く映し出す、勇壮で豪華絢爛な祭りとして全国に名を馳せています。



▲唐津市の位置



▲唐津城



▲唐津くんち

会社概要 Company Profile

企業情報

商号	株式会社び〜ぶる		
所在地	〒847-0871 佐賀県唐津市東大島町3番11号		
創業	1964年 10月	役員	代表取締役 中村 隆 常務取締役 山下 善史郎
設立	2001年 4月	取締役	亀井 信一 取締役 岡野 晃士
資本金	7,500 万円	監査役	淵上 康児
売上高	15 億円（2024 年度）	監査役	西村 龍一郎
株式数	1,500 株	監査役	脇山 伸太郎
従業員数	41 名（2024年4月1日現在）		
主要取引金融機関	佐賀銀行・福岡銀行・唐津信用金庫		

沿革

昭和 39年	東京オリンピックをめぐり、唐津商工会議所内に有線テレビ建設準備室を設置
昭和 40年	事務所を大名小路に移転し、本格営業を開始
昭和 41年	唐津市テレビ受信生活協同組合を設立し、全国唯一の生協法人による有線テレビ施設者となる
昭和 45年	業務拡大のため東唐津に事務所を移転
昭和 49年	業務拡大のため東大島の新局舎へ移転
昭和 50年	コミュニティ・チャンネル（び〜ぶる放送）、統一地方選挙開票速報生中継にて本放送開始
昭和 51年	日本有線テレビ連盟に加入
昭和 54年	第5回CATV大賞で当社制作『走らない汽車』が最優秀グランプリを受賞。 以降、現在に至るまで全国グランプリ4度、九州グランプリ3度、ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数
昭和 59年	放送衛星打ち上げに伴い、ケーブルテレビ局として九州で初めて衛星放送受信施設を設置（大島山）
平成 05年	CS多チャンネル放送開始
平成 10年	産学官で組織されたNetCom推進協議会に参入。県内ブロードバンド化を推進
平成 11年	ケーブル幹線を光ファイバー・同軸ケーブルハイブリッド方式（HFC）にリニューアル
平成 12年	唐津市施設との相互乗り入れにより、び〜ぶる放送の視聴エリアが旧郡部の一部に拡大
平成 13年	株式会社唐津ケーブルテレビジョン設立総会（協同組合唐津ケーブルテレビジョン解散総会）開催 ケーブルインターネットサービスを開始し、インターネット事業に参入
平成 15年	伝送路を広帯域化（770MHz対応） 唐津市からの委託により行政放送（チャンネルからつ）の番組制作業務を開始
平成 16年	IP電話「び〜ぶるフォン」のサービスを開始 県内ケーブル局等とデジタル放送配信会社、佐賀デジタルネットワーク株式会社（SDN）を設立
平成 17年	デジタル多チャンネル放送・BSデジタル放送を開始
平成 18年	創立40周年イベント「ありがとう40年」を開催
平成 19年	コミュニティ・チャンネル（び〜ぶる放送）のデジタル配信を開始
平成 20年	超高速160Mインターネットサービスを開始
平成 22年	コミュニティ・チャンネル（び〜ぶる放送）でデータ放送を開始 多チャンネル伝送を衛星から地上系伝送ネットワーク（HOG）に切替え 唐津市と災害協定を締結
平成 23年	アナログ放送の終了に伴い、「デジアナ変換」放送サービスを開始 HFC施設を光ループ化（光幹線冗長化による強靱化） 唐津市からの委託によりチャンネルからつの送出業務を開始 玄海町からの委託により行政放送（チャンネル玄海）の番組制作業務と送出業務を開始 び〜ぶる放送を鎮西町、呼子町、玄海町に放送開始。唐津市・玄海町の全域が視聴エリアに
平成 24年	ソフトバンクとの提携により、プライマリー電話「ケーブルライン」のサービスを開始
平成 25年	おくやみ放送システムがケーブルテレビ・アワードにおいてグランプリ獲得。大手配信会社データ放送に採用される
平成 26年	唐津市浜玉町に防犯カメラシステムを導入 おくやみ放送システムの導入局、全国に拡大
平成 27年	地上デジタル放送のアナログ変換放送を終了 創立50周年記念イベント『唐津の祭と囃子』開催・放送 県と連携したフリーWi-Fiプロジェクトへの参加、協力 佐賀県立特別支援学校就労サポーター企業に登録（県内第1号） 県内ラジオ5局の放送をテレビで聴けるサービスを開始
平成 28年	合唱組曲『唐津』演奏会開催（実行委員会事務局として活動）
平成 29年	ドローン中継実証実験実施
平成 30年	高度B S放送受信機器設置
令和 2年	マスコットキャラクター「び〜ぶるん」誕生
令和 3年	企業イメージソング『People』発表
令和 3年	株式会社び〜ぶるに社名変更
令和 3年	唐津市の情報通信基盤強化へ三者（唐津市・QTnet・び〜ぶる）が協定締結（唐津市情報化基盤光ケーブル推進事業に関する協定締結式）
令和 4年	第48回日本ケーブルテレビ大賞 番組アワードコンペティション部門で 『島の未来を守るために 海のサムライの挑戦』が「NHK WORLD-JAPAN賞」と「奨励賞」
令和 5年	光化工事開始・光テレビ、1ギガインターネット、BBIQ光電話サービス開始
令和 6年	第50回日本ケーブルテレビ大賞番組アワードで、歴代最多受賞局として「50回記念特別賞」を受賞

○ 事業内容 Business Fields

- ・放送法による放送事業
- ・有線テレビジョン施設の建設及び維持・管理
- ・電気通信事業法による電気通信事業
- ・商工業・農漁業・観光業等への電気通信役務の提供
- ・教育・福祉・介護等、行政への電気通信役務の提供
- ・コンピュータソフト及び関連機材の開発・販売
- ・広告宣伝事業
- ・人材派遣事業



地上波・衛星 (BS・CS) 放送

難視聴地区である唐津エリアに福岡などの民放波を受信して再放送するぴ〜ぷるの基幹事業です。地上波デジタル放送開始後も、変わらずエリア内に再放送を行い、地域のテレビ文化、情報ライフラインを支えていくべく、万全の体制で施設の維持・管理に取り組んでいます。

ぴ〜ぷる光インターネット

速度・品質ともに安定したFTTHのインターネットです。プロバイダー・光変換機・月額利用料、すべてを一括で提供することにより分かりやすいサービスを実現。また、オプションサービスとして、QTnetが提供するBBIQ光電話も提供可能。迅速に対応が可能なカスタマーサポートも大好評です。

○ 事業エリア Service Area

ぴ〜ぷるは、唐津市約51,200世帯のうち、約43,000世帯をカバーしています。またコミュニティ・チャンネル（ぴ〜ぷる放送）は、唐津市全域に加え東松浦郡玄海町にも視聴エリアを伸ばすなど、地域における情報の流通と均一化に貢献しています。



○ インフラ Infrastructure

地域に安全・安心な情報をお届けします

光テレビ (地上波・衛星放送)	
システム	2.6Gシステム
施設	同軸分配線のこう長 230 km
主な取引先	日本電気株式会社・ミハル通信株式会社・株式会社クラブティア・古河電気工業株式会社
特殊装置	■受信点(アンテナ関連設備) ■高圧受電設備、非常用自家発電装置、無停電装置(UPS) ■自動消火設備(アルゴナイト消火型)

ケーブルテレビの「ケーブル」とはテレビやインターネットなどの様々な目的の信号が流れる通信線のことです。光ファイバーケーブルで、高品質のネットワークを実現しています。

2023年には、株式会社QTnetとの協業によりFTTHサービスを開始し、地域の放送文化、情報・通信インフラを担うという重責を全うすべく、全力で取り組んでいます。

局舎内にはシステムの心臓部であるヘッドエンドと呼ばれる装置やサーバーがあり、厳重なセキュリティと災害に強い設備で安全管理にも万全の体制で臨んでいます。



○ 地域貢献 Regional Contribution

主催事業

ぴ〜ぶるは、スポーツ・文化事業を通して地域との交流・貢献活動を積極的に進めています。「ゴルフ」「バスケット」「野球」「サッカー」など計12の大会を主催しています。さらに、大会の様子はコミュニティ・チャンネルで放送し、多くの市民の皆様楽しんでいただいています。

4月下旬～5月上旬	唐津び〜ぶる市民ゴルフトーナメント
5月	唐津び〜ぶる杯争奪グラウンド・ゴルフ大会
8月	唐津び〜ぶるカップミニバスケットボール大会
9月	唐津び〜ぶる旗争奪少年軟式野球大会
9月～11月下旬	唐津び〜ぶる旗争奪軟式野球大会
10月	唐津び〜ぶる杯囲碁大会
12月	唐津市小学校駅伝競走大会
12月	唐津び〜ぶる旗小学生バレーボール大会
12月	唐津び〜ぶるカップ少年サッカー大会
2月	唐津市私立幼稚園連合会キッズサッカー大会
3月	唐津び〜ぶる中学生交流駅伝競走大会
不定期	唐津び〜ぶるeスポーツ大会



▲唐津び〜ぶるカップ少年サッカー大会



▲唐津び〜ぶる旗小学生バレーボール大会

○ コミュニティ・チャンネル Community Channel

愛称:ぴ〜ぶる放送

1975(昭和50)年から放送を続ける、日本でも草分け的なコミュニティ・チャンネルです。唐津市・玄海町をエリアに、日々の出来事や話題、暮らしに役立つ情報、各種イベントやスポーツ・祭りの中継など、地域の今を伝え、地域を豊かに、元気にする多彩なコンテンツをお届けしています。第50回日本ケーブルテレビ大賞 番組アワードでは歴代最多受賞局として特別表彰をいただきました。



▲デイリーのニュース番組『からとび』



▲情報番組『週刊キャッチぴ〜ぶる』



▲『唐津くんち中継』は圧倒的な接触率



▲当社主催の様々なスポーツ大会を放送



▲当社主催市民ゴルフ大会は恒例番組に



<https://www.people-i.ne.jp>

〒847-0871 佐賀県唐津市東大島町3番11号
TEL0955-73-5460 / FAX0955-73-9990